

第5期 幸区区民会議 報告書

【概要版】



区民会議の審議



体験型高齢者交通安全教室



関係団体へのヒアリング



区民会議フォーラム



平成 28 年 6 月
幸区区民会議



幸区区民会議について

区民会議とは

暮らしやすいまちを目指して、区民のみなさんが地域課題の解決のために調査審議を行う会議です。

区民会議ってよく聞くけど、どんな仕組みなの？

こんな風に地域課題の把握や選定、解決策の検討をするよ。

会議だけでなく、現場を調査したり、イベントを開催して解決策を試したりもするんだよ。

最後に地域課題の解決を区長に報告して、実践に移していくんだ。



委員長

区民会議を代表し、会務をまとめます。

副委員長

委員長を補佐します。

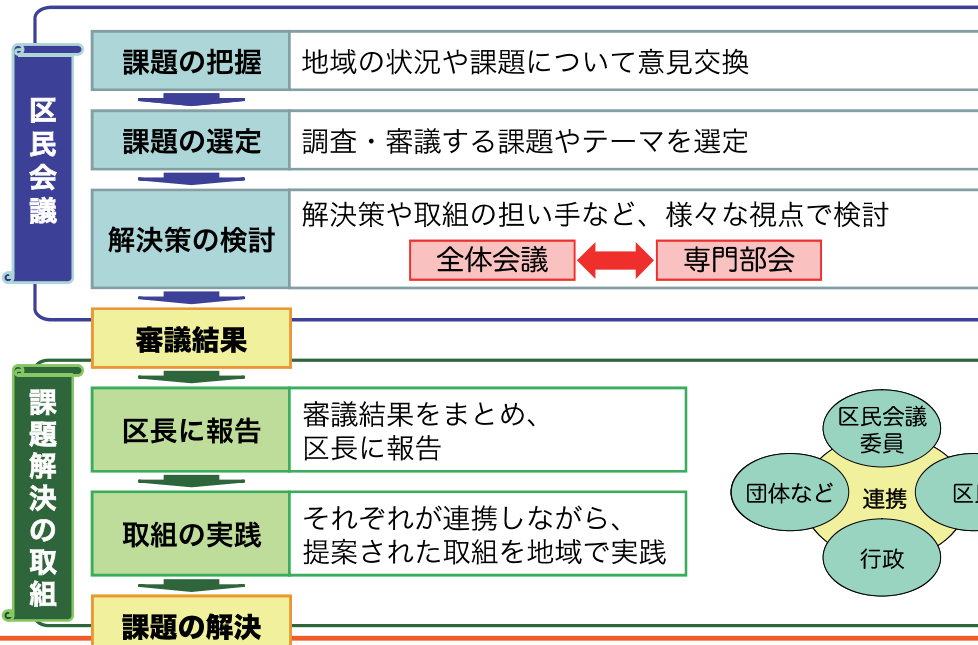
委員

団体推薦・公募・区長推薦の委員20人以内で組織します。

参与

市議会議員、県議会議員が会議で必要な助言を行います。

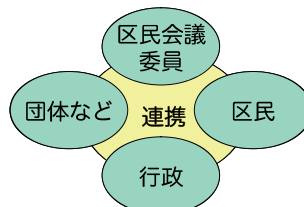
課題解決の流れ



区民会議での検討の様子



区民会議の提案による案内サイン



幸区区民会議のこれまでの取組（第1～5期）

区民会議からの「提言」を受け、区内で様々な取組が行われました。



子どもや保護者同士が遊びながら交流できる場の提供



ゴミの分別を楽しみながら学んでもらうゲームの実施



夢見ヶ崎公園での野外コンサート



夢見ヶ崎公園への案内サイン（10基作成）の設置



スポーツチームと連携した自転車ルール順守の呼びかけ



まち歩きで地域の状況を把握する「マイ防災マップづくり」



交通事故の恐ろしさを再現する「スケアード・ストレート方式の交通安全教室」

第5期の提言の方向性を踏まえた取組



交差点部の注意喚起のため、カラー舗装、十字マークを表示



地域での見守り活動を呼びかける「みんなで取り組む！見守り活動はじめての一步」

第5期幸区区民会議「自転車事故ゼロ部会」の審議テーマと提言

「自転車の交通安全対策」を審議テーマとして、自転車走行環境や自転車事故の発生状況の把握や、自転車ルールの周知方法の検討などを中心に、調査審議を行いました。

審議テーマ：自転車の交通安全対策

提言 1

自転車交通事故の発生が懸念される交差点等について、路面表示やカーブミラーの設置等による、自転車通行環境の改善を提案します。



改善が必要な箇所の事例

提言 2

自転車の交通ルールについて、様々な広報媒体を活用した効果的な周知・啓発活動の一層の推進を提案します。



提言 3

主に高齢者を対象とし、地域活動団体との連携による、自転車シミュレーター等の機器を活用した「体験型」の交通安全教室の実施を提案します。



体験型交通安全教室の実施イメージ

調査審議の主な内容

川崎市や幸区における関係事業の取組状況の調査

自転車走行環境向上の取組状況

自転車レーンの整備、歩道上での自転車走行位置の明示等、自転車走行環境について調査しました。



区内の自転車レーン整備事例

自転車交通ルールの周知・啓発状況

様々な世代を対象とした交通安全教室や、チラシの配付、街頭キャンペーン等の取組について調査しました。



スタントマンの実演による交通安全教室

区内道路の危険箇所調査の実施

自転車事故発生状況等の把握

区内における過去の自転車事故発生状況を整理し、区内の危険箇所を把握するとともに、現地調査を行い、事故原因の検討を行いました。



事故の発生箇所を地図上に整理
(報告書20ページ参照)



現地で事故状況を確認



調査後の意見交換

体験型の交通安全教室の開催

高齢者向けに試行実施

高齢者の交通事故の一因として、交通ルールの不徹底とともに、加齢による注意力・判断力の低下が考えられます。

町内会・自治会、老人クラブなどとの連携により、「自転車運転シミュレーター」等のシミュレーション機器を活用した交通安全教室を実施しました。



自転車運転シミュレーター体験



視野診断計体験

第5期幸区区民会議「地域力で暮らしやすいまち部会」の審議テーマと提言

地域における見守りや支え合いの体制づくりには、町内会・自治会を中心とした地域力の向上が必要と考え、「誰もが暮らしやすいまちの実現」「地域コミュニティの活性化」を審議テーマに調査審議を行いました。

審議テーマ：誰もが暮らしやすいまちの実現

提言

誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、これからの地域包括ケアシステムの構築につながる、地域住民が主体となった取組を支援し、自助・互助の意識を醸成することを提案します。

審議テーマ：地域コミュニティの活性化

提言

地域コミュニティの更なる活性化に向けて、町内会・自治会の効果的な取組事例を広く紹介するなど、地域への支援を一層推進することを提案します。

調査審議の主な内容

川崎市や幸区における関係事業の取組状況の調査

地域包括ケアシステムの構築に向けた取組

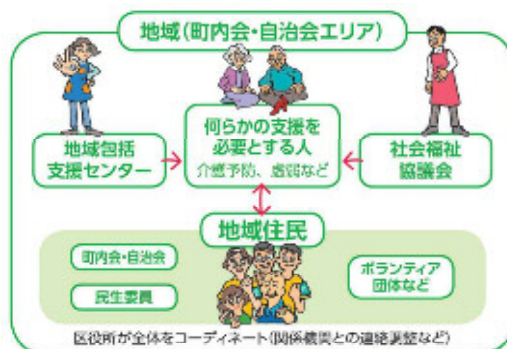
自分らしく暮らし続けられる「地域づくり」のためには、地域包括ケアシステムの構築が必要であり、川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの構築に向けた取組が進められていることが分かりました。



地域包括ケアシステムの5つの要素（出典：地域包括ケア研究会報告書（平成25年3月））

幸区ご近所支え愛モデル事業

区内3地区でモデル実施されている当該事業では、町内会等や民生委員など、地域住民が主体となって「何らかの支援を必要とする人」に対し、日頃の声掛けなどをはじめとした活動を行っていることが分かりました。



関係団体へのヒアリングの実施

各分野の現状課題等の把握

11の関係団体にヒアリングを実施し、高齢者等の見守りには、町内会・自治会をはじめとした地域の力が必要であるということが分かりました。



高齢者の些細な変化の把握には、地域の協力が不可欠



見守り活動を行うことで、互いの顔が見え、地域の関係が強くなる



防災訓練などを契機に、障害者と地域が交流できれば良い

地域コミュニティの活性化に資する取組事例の収集

町内会・自治会の取組事例を活性化の視点ごとに整理

地域コミュニティの活性化には、町内会・自治会の取組を一層推進することが効果的であると考え、市内及び他都市の町内会・自治会における特徴的な取組事例を収集し、活性化の視点ごとに整理しました。

整理した情報を、広報紙やイベントにおけるパネル展示などで活用することを提案しました。

活性化の視点

- ① 高齢者の暮らしやすさ
- ② 子育てのしやすさ
- ③ 地域住民の交流促進
- ④ 安全・安心の確保
- ⑤ 町内会・自治会への加入のメリットに直結する取組
- ⑥ 町内会・自治会を身近に感じることが出来る取組
- ⑦ 町内会・自治会に加入・参加のしやすい環境づくり

第5期区民会議フォーラムの開催

幸区区民会議での取組や提言内容等を報告するため、「第5期幸区
区民会議フォーラム」を実施しました。なお、今回は、幸区市民活動交
流イベント「さいわいみんなの交流広場」と同時開催しました。

開催日	平成 28 年 2 月 20 日（土）
開催場所	幸区役所1階
来場者数	約 220人

専門部会の活動報告

「自転車事故ゼロ部会」の取組について阿部委
員から、「地域力で暮らしやすいまち部会」の取組
について成川委員からそれぞれ報告しました。



ステージでの活動報告

シミュレーション機器体験及び活動紹介パネル展示

会場内に「第5期幸区区民会議ブース」を設け、区民会議の活動をパネ
ルで紹介するとともに、自転車事故ゼロ部会の提言にある「シミュレーショ
ン機器」を、実際に体験してもらうなどしました。



自転車シミュレーション体験



活動紹介パネル

第5期区民会議の委員

第5期幸区区民会議は、以下の20名の委員で構成しました。委員は、地域で活動する団体からの推薦のほか、公
募などにより市長が委嘱しています。

(自転車事故ゼロ部会)		(地域力で暮らしやすいまち部会)	
審議テーマ		審議テーマ	
○自転車の交通安全対策		○誰もが暮らしやすいまちの実現 ○地域コミュニティの活性化	
氏 名	推薦団体・公募・区長推薦	氏 名	推薦団体・公募・区長推薦
阿部 法弘（あべのりひろ）	幸区PTA協議会 ※部会長	青木 晴彦（あおき はるひこ）	幸区医師会
飯島 忠男（いじまただお）	市民公募	伊藤 善通（いとう よしみち）	市民公募
大澤 義和（おおさわ よしかず）	幸区保護司会	小野 偉（おの すぐる）	CCさいわい
押山 兼二（おしやま かねつぐ）	幸区交通安全対策協議会	神谷 修（かみや おさむ）	区長推薦（産業）
近藤 多恵（こんどう たえ）	日吉のわッ ※副部会長	佐藤 例蔵（さとう れいそう）	幸区老人クラブ連合会
佐々木 繁（ささき しげる）	市民公募	高橋 希（たかはし のぞみ）	日吉商店街連合会
西野 恭一（にしの きょういち）	幸区町内会連合会 ※委員長	檜林 照江（ならばやし てるえ）	幸区社会福祉協議会
原 紀代子（はら きよこ）	市民公募	成川 慎一（なりかわ しんいち）	幸区自主防災連絡協議会 ※部会長
		西本 マルドニア（にしもと まるどにあ）	区長推薦（多文化共生）
		藤井 照美（ふじい てるみ）	幸区子ども会連合会
		松井 節子（まつい せつこ）	幸区文化協会 ※副部会長
		村田 清子（むらた せいこ）	幸区民生委員児童委員協議会 ※副委員長

※委員一覧表は部会別、50音順、敬称略で掲載しています。

第5期 幸区区民会議 報告書 【概要版】

平成 28 年 6 月

（事務局）川崎市幸区役所まちづくり推進部企画課
〒212-8570 川崎市幸区戸手本町 1-11-1

TEL：044-556-6612 FAX：044-555-3130 E-mail：63kikaku@city.kawasaki.jp

